

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	入居者様との会話を中心に、思いや意向の把握をする努力をしているが、スタッフ全員が把握し、実践できるようにしていく。	入居者様がその人らしい暮らしを続ける為に、思いや意向をケアマネジメントに結び付ける。	センター方式の心身の情報(私の姿と気持ちシート)を使用し、各担当で記入を行い、スタッフ全員が把握できるようにケースファイルに綴じる。また、ケアプランに反映させ、実践できるようにする。	3ヶ月
2	4	運営推進会議の出席が毎回決まったご家族の出席になっている。	入居者様のご家族に一人でも多く運営推進会議に出席してもらい、意見交換を行うことで、サービス向上に活かす。	来年度から他のご家族にも運営推進会議に出席してもらえるように、手紙や電話にてお知らせし、協力の依頼をする。	4ヶ月
3	13	法人の母体病院には精神科がある為、認知症と精神疾患が混合した入居者様があり、今後もそのようなケースが増えてくる可能性がある。認知症を含めた精神疾患の勉強も必要になっている。	認知症と精神疾患の理解と対応の方法を学ぶ。	定期的に勉強会を実施し、理解と対応の方法を学ぶ。また、法人内外の勉強会にも参加できる体制を作る。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。